

第十一回 堅磐事業検討委員会 議事概要

(1) 日時 令和元年8月20日(火) 10時00分から11時30分

(2) 会場 常陸河川国道事務所 2階 G会議室

(3) 議事概要

①出席者の確認

- 7名の委員のうち6名の出席により委員会規約第3条第2項の規定に基づき委員会の成立を報告。

②第十回堅磐事業検討委員会議事概要について【資料1】

- 事務局より資料1に基づき第十回堅磐事業検討委員会議事概要について説明。
- 審議結果
 - 第十回堅磐事業検討委員会議事概要について了承された。

③堅磐地区河道掘削工事の経過について【資料2】

- 事務局より資料2に基づき堅磐地区河道掘削工事の経過について説明。
- 審議結果
 - 堅磐地区河道掘削工事の経過について了承された。

④モニタリング調査結果について【資料3】

- 事務局より資料3に基づきモニタリング調査結果について説明。
- 審議結果
 - モニタリング調査結果について了承された。

⑤R01 堅磐地区河道掘削工事等について【資料4】

- 事務局より資料4に基づきR01 堅磐地区河道掘削工事等について説明。
- 審議結果
 - R01 堅磐地区河道掘削工事等について了承された。
 - 委員からの主な意見、質問等とその回答は以下のとおり。
 - ◆ 質問：現状では工事用の仮設道路があり、容易にワンド周辺へアクセスできる状態となっているが、工事終了後はどのように管理されるのか。
 - 回答：工事で使用した仮設道路は存置するが、アクセス路等の新たな整備はしない。
 - ◆ 意見：工事完了後、年に数回分水路に通水があるとすれば、掘削部の環境がダイナミックに変動する可能性がある。
 - 回答：今後のモニタリングにおいて、大きな出水後などに環境がどう変化するか、把握していく必要があると考えている。

- ◆ 意見：堅磐地区のすぐ下流には日立市の浄水場の取水口がある。工事に係わる除草や外来植物の駆除のために除草剤を用いることは避けていただきたい。
- 回答：既往工事で除草剤を使用したことはなく、今後も用いることはない。

⑥今後のモニタリング計画について【資料 5】

- 事務局より資料 5 に基づき今後のモニタリング計画について説明。
- 審議結果
 - 今後のモニタリング計画について了承された。
 - 委員からの主な意見、質問等とその回答は以下のとおり。
 - ◆ 意見：ワンドに出現する鳥類には、昼間はあまり動かず夜間活動する種もいるので、夜間の生息状況も把握することが望ましい。浅い水域の夜間の鳥類は減少傾向にあり、ワンドの中に生息していることが確認できれば、事業の成果として挙げられる。
 - ◆ 意見：ワンド造成後の地形の変化状況についても把握する必要がある。
 - 回答：5 年ごとに実施する定期横断測量で継続的に把握していく。また、工事後 3 年間のモニタリングの中で、レーザー測量を実施することも検討したい。
 - ◆ 質問：地形が大きく変化していった場合、ワンド環境を維持するのか、あるいは自然の遷移に委ねるのかなど、対応方針はどのように考えているか。
 - 回答：状況にもよるが、流下能力の確保に支障をきたすような土砂の堆積や樹林化がみられた場合には、再掘削や伐採等を検討する。
 - ◆ 意見：仮定の話であるが、希少種の生息等が確認された場合にはワンドの維持もあり得るし、環境への悪影響が出た場合には何らかの対策が必要になると考えられる。
 - 回答：まずはモニタリングで状況を把握していく。環境への悪影響については、必要となる対策は状況により異なると考えられるため、委員会等で意見を伺いながら、できる範囲で対処していきたい。
 - ◆ 意見：特定外来生物は、一度定着すると駆除が困難となるため、早期の対策を施すことが重要となる。
 - 回答：工事後 3 年間モニタリングをしていくが、その後についても水辺の国勢調査など継続的に環境の状況を把握する。
 - ◆ 意見：堅磐地区は、新たなワンドが形成されることで多様な水生生物を育む環境となりうる。自然の遷移により良好なワンド環境が継続されることを望む。
 - ◆ 意見：近年の解析技術等を用いれば、ドローン調査によって環境の状況にある程度把握することも可能と考えられる。例えば、マルチバンドカメラを搭載したドローンを活用すると、特定の種の分布だけを抽出することができる可能性がある。今後のモニタリングにおいて、積極的に最新技術の導入を検討していただきたい。
 - ◆ 意見：堅磐事業は、久慈川における過去の治水事業とは異なり、治水事業と自然環境保全の取組を並行しながら進めてきた、大変意義深い事業であり、成果のアピールを何らから考えて欲しい。また、最後の 1 年も事故なく無事に事業を完了していただきたい。

以上